



炭鉱地下で火災！ __西日本防災システム

2018 12 22

ポーランド国境に近い、チェコ東部カルビナの炭鉱の地下深くでメタンガスに引火した火災が発生したようです。

NBS 119

鉱山会社の発表によりますと、13人が亡くなり、10人が負傷したとのことです。爆発は現地時間12月20日午後5時頃で、出火したのは地下880メートル付近のようです。チェコのバビシュ首相は「途方もない悲劇」と嘆き、鉱山会社に遺族への十分な補償を求めたそうです。出火原因は不明で、消火は23日までかかるとみられているそうです。チェコでは1990年、カルビナ近くの鉱山で火災が発生し、作業員30人が亡くなっています。今回の事故は、これ以降で最悪の鉱山事故となってしまいました。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ 